

16 わかやなぎスポーツクラブ



設立の趣意

地域住民のスポーツライフの充実を図り、子どもから高齢者まで、誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも、気軽にスポーツを楽しめる環境を創設することを目的とする。

シンボルマーク

地域のなかで人と人との関わりを大切にしながら楽しく、健康的に生きていくことと、迫川や伊豆沼の「水辺 (Waterside) の街 若柳 (W)」をイメージした笑顔が繋がるシンボルマークです。

クラブの特徴

平日のほぼ毎日、シニア世代に合わせたスポーツ教室等を開催。その他、月1回程度、ノルディックウォーキングか、トレッキングを開催し、幅広い年齢の方々の、スポーツと健康作りの窓口になっています。今年度から委託事業として実施している「幼児・児童運動能力向上事業」は、毎回多くの参加者となっています。

基礎 DATA

会員数 **180名** ●男性 55名 ●女性 125名

●小学生 2名 ●一般 46名
●60歳以上 132名

住所：〒989-5502

栗原市若柳字川南戸ノ西4
(栗原市若柳総合支所内 若柳・金成教育センター)

TEL：0228-32-2127

FAX：0228-32-6840

E-mail：wakayanagi_kannari_k-center@kuriharacity.jp

対象エリア：主に栗原市若柳地区

対象エリアの人口：約13,000人

教育環境：小学校／1校 525名

中学校／1校 253名

高校／1校 560名

設立年月日：平成24年3月25日

指導者数：総数6名(有資格者／4名)

(無資格者／2名)

活動プログラム

スポーツ・レクリエーション種目

〈定期プログラム〉

- 1) 火曜日のニュースポーツ (グラウンドゴルフ、スポンジテニスなど)
- 2) 水曜日のフィットネス (レクリエーションダンス、エアロビなど)
- 3) 木曜日のテニスクラブ
- 4) 金曜日の卓球サークル
- 5) リラックス・ヨガ (月末)

〈イベント〉

- 1) ノルディックウォーキング
- 2) トレッキング
- 3) 会員交流会 (スポーツ観戦・ニュースポーツ体験等)

文化活動種目

〈定期プログラム〉

若柳・金成教育センター事業とのタイアップ

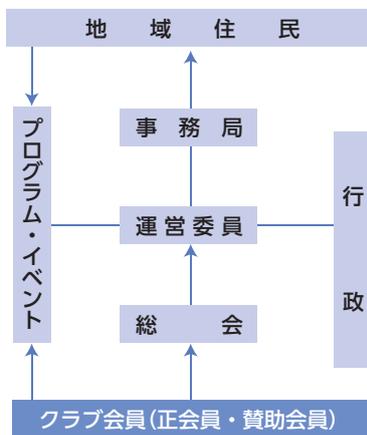
活動施設

市町村スポーツ施設

若柳総合体育館「アスパルわかやなぎ」、若柳総合文化センター「ドリーム・パル」



組織図



設立の過程

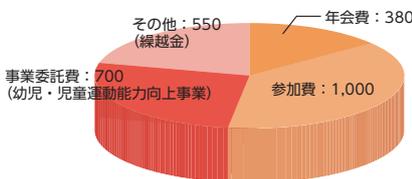
- 平成20年度
栗原市スポーツ振興計画が策定される。
- 平成21年度
若柳地区スポーツクラブ検討会議を発足。
- 平成22年度
若柳地区総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会に移行。
宮城県体育協会より設立準備補助事業受託(～23年度)。
- 平成23年度
H24年3月 わかやなぎスポーツクラブ設立。



- ノルディックウォーキングや、トレッキングは、高齢者でも完歩・登頂出来る距離やペースで、毎回楽しく参加しています。
- レクリエーションダンス教室に参加していますが、先生の指導や参加者がみんな楽しく、時間が短く感じています。
- スポーツ観戦・ニュースポーツ体験では、普段見ることができないプロ野球を観戦し、やったことのないニュースポーツが体験できて楽しいです。
- 幼児・児童運動能力向上事業の幼児親子教室に参加していますが、ふだん見ることのない楽しそうな子どもの顔を見ることができて嬉しいです。

活動費

予算総額：2,630,000円



グラフ中の単位：千円

会費内訳(年会費)

正会員	2,000円
準会員(高校生)	2,000円
準会員(中学生以下)	1,000円
賛助会員	1口5,000円